

2024 年度

事業シート

事業名	扇台土地区画整理事業	事業開始年度	1993年度
上位施策事業名	第6次入間市総合計画・後期基本計画	担当局・部名	都市整備部
根拠法令等	土地区画整理法	担当課・担当名	区画整理課・扇台担当
事務区分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務	作成責任者	坂本 満

実施の背景	昭和45年3月10日に都市計画決定された扇土地地区画整理区域（173ha）において、昭和46年から平成10年までの間で扇・扇西・東町土地地区画整理事業（計77.4ha）が実施され、区域内の整備が進められている状況です。本事業区域は市街化が進んでいますが、公共施設の整備が遅れていることが課題となっているため事業化が望まれていました。扇土地地区画整理事業（78.6ha）は、地権者の同意を得て、平成5年9月27日に事業計画が決定され事業を開始しているものです。
-------	---

目 的 (何のために)	本事業区域は、市街化が進行しているにもかかわらず、公共施設の整備は立ち遅れており、基盤整備がなされていないまま無秩序な小規模開発が進んでいる状況でした。本事業の目的は、都市計画道路、区画道路、公園などの公共施設を整備することにより、安心して快適にすごせる健全な市街地を形成することとしています。
------------------------	--

事業概要

対 象 (誰・何を対象に)	扇台土地区画整理事業区域内地権者	対象者数 (全住民に対する割合) 2,990 人 (2 %)
実施方法	☒ 直接実施	
	☐ 業務委託 又は ☐ 指定管理 (委託先又は指定管理者:)	
	☐ 補助金〔直接・間接〕 (補助先: 実施主体:)	
	☐ 貸付 (貸付先:) ☐ その他 ()	
事業内容 (手段、手法など)	事業内容	
	区画整理事業では新たな公共施設を整備するために以下のことを実施します。 新たな公共施設を整備するために行う建物の移転数 812棟 区画整理事業で整備する道路の延長 23,886m 憩いの場であり避難所などとなる公園整備 8箇所	
関連事業 (同一目的事業等)	【関連事業】 扇台土地区画整理事業区域内の水道工事 入間市上下水道部 水道施設課 国道463号の拡幅工事 埼玉県飯能県土整備事務所 【同一目的事業】 入間都市計画事業入間市駅北口土地区画整理事業	

		2024 年度（予算）			2023 年度(決算)			2022 年度(決算)			2021 年度(決算)				
コスト	事業費	事業費合計		370,000	千円	282,767	千円	233,906	千円	332,832	千円				
		事業費内訳 (2023年度分)		建物調査、測量、画地杭の設定などの業務 街路築造工事、汚水工事などの工事費用 建物移転などの補償費											
	人件費	担当正職員		7	人	55,300	千円	7	人	55,300	千円	7	人	55,300	千円
		臨時職員等		0	人		千円	0	人		千円	1	人	1,400	千円
		人件費合計			人	55,300	千円		人	55,300	千円		人	56,700	千円
	総事業費		425,300	千円	338,067	千円	290,606	千円	381,632	千円					
財源 内訳	国県支出金	60,000	千円	35,819	千円	66,495	千円	69,844	千円						
		国県支出金の内容		社会資本整備総合交付金（道路事業）											
	地方債	195,300	千円	170,700	千円	79,100	千円	128,100	千円						
	その他特財	30,000	千円	14,651	千円	38,750	千円	2,642	千円						
		その他特財の内容		保留地処分金、前年度繰越金											
	一般財源	140,000	千円	116,897	千円	106,261	千円	181,046	千円						
財源合計		425,300	千円	338,067	千円	290,606	千円	381,632	千円						

事業シート

事業名		扇台土地区画整理事業				事業開始年度	1993年度	
事業実績	活動実績	【活動指標名】（実績値/目標値）		単位	2023 年度	2022 年度	2021 年度	
		建物移転数		棟	11 / 12	9 / 8	10 / 9	
					/	/	/	
					/	/	/	
	単位当たりコスト	建物移転補償費	/	建物移転数	円	18,520,000	13,530,000	19,550,000
事業成果	成果目標 (指標設定理由等)	扇台土地区画整理事業は、都市計画道路、区画道路、公園などの公共施設を整備し、安心して快適にすごせる健全な市街地を形成することを目的としています。 そのため区画整理事業で整備する道路及び公園整備を成果目標とします。						
	成果 (目標達成状況)	【成果指標名】（実績値/目標値）		単位	2023 年度	2022 年度	2021 年度	
		道路整備		m	99.3/116	144.8/304	240/176	
		公園整備		箇所	0/0	0/0	0/0	
					/	/	/	
自己評価		廃止・凍結		国・県・広域		要改善		☒ 現行通り・拡充
評価の内容		扇台土地区画整理事業は、令和5年度末で総事業費ベースでの進捗率が44.9%となっており、限られた予算の中で地権者の協力を得ながら事業を進めています。 地権者からも早期の事業完了を求められており、事業が長引くほど総事業費の増加が見込まれるため、現行どおり若しくは拡充をし早期の事業完了を目指し総事業費の削減を図っていきたい。 本事業で整備済みの箇所については、地権者から好評を得ており、今後も地権者に協力をお願いしながら、着実に事業の進捗を進めていきます。						
課題	2023年度	事業期間が30年以上となっており、長期化している。 扇台土地区画整理事業区域は、小規模開発などにより市街地が形成されているため、建物移転の際に玉突き移転となる場合が多く、事業の進捗が遅くなっている。						
	2024年度	事業期間が30年以上となっており、長期化している。 扇台土地区画整理事業区域は、小規模開発などにより市街地が形成されているため、建物移転の際に玉突き移転となる場合が多く、事業の進捗が遅くなっている。						
今後の予定		早期の事業完了を目指すために、事業の見直しや工法、手法の検討を行っていきます。						
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)		県内他市事例（市施行、施行中、同規模面積事業） ・さいたま都市計画事業東浦和第二土地区画整理事業 面積 76.7ha、施行期間 H10～R12（33年）、総事業費 25,090,000千円 ・さいたま都市計画事業江川土地区画整理事業 面積 79.3ha、施行期間 S63～R6（37年）、総事業費 19,512,000千円 ・飯能都市計画事業笠縫土地区画整理事業 面積 76.6ha、施行期間 S62～R6（38年）、総事業費 29,307,000千円 ・坂戸都市計画事業石井土地区画整理事業 面積 70.2ha、施行期間 S60～R13（47年）、総事業費 18,333,000千円 ・坂戸都市計画事業片柳土地区画整理事業 面積 70.4ha、事業期間 H4～R20（47年）、総事業費 17,742,000千円 ・東松山都市計画事業高坂駅東口第一土地区画整理事業 面積 70.8ha、事業期間 H6～R5（30年）、総事業費 18,630,000千円						
特記事項		事業の途中での廃止や凍結は、地権者への大きな影響が見込まれるほか、国からの補助金返還などを迫られる可能性があります。						